

南極通信

【全日制】第 3 号

R 6 年 12 月 24 日



観測隊 NEWS



NO ラミング NO しらせ
ラミングしなけりゃ「しらせ」じゃない!

12/21(土) 07:51 流氷帯に突入!

ついにしらせは南極大陸のリュッツォ・ホルム湾流氷帯へ突入しました。見慣れた青い海から一転、急に白く景色が変わります。まだ岸に連結した定着氷には達しておらず、しらせは余裕で氷をかき分けて進んでいきます。ゆりかごのような船の揺れから、小刻みに振動するような揺れに変化しました。そして早速、アザラシと出会えました! この日を境に、日の沈まない“白夜”となりました。



第一アザラシ発見!



18 日はハンバーガー

9 のつく日はステーキ

金曜日はカレーの日ですが、他にも食事のメニューが決まっている日があります。どちらも大ボリューム!!



↑ T ボースステーキ!

しらせ牧場 期間限定 OPEN!

2日間限定で、しらせ牧場が OPEN しました。なんと1日に2回までソフトクリームを食べることができます! こうしたイベントがあると、長い船旅に彩りが。観測隊員、しらせ乗員、みなさん笑顔でソフトクリームを食べていました。



12/22(日) しらせのラミング航行

ただいま「砕氷船しらせ」は分厚い乱氷帯に行く手を阻まれます。そんな時は、一度船を 200~300m 後進させます。その後、最大馬力で船を前進させ、氷に体当たりし、氷の上に乗り上げて自身の重さで氷を砕きます。これを「ラミング」といい、ラミングを何回もくり返しながら氷を割って進んでいきます。昨年のラミング回数は317 回でした。今年は何回で昭和基地にたどり着けるでしょうか?



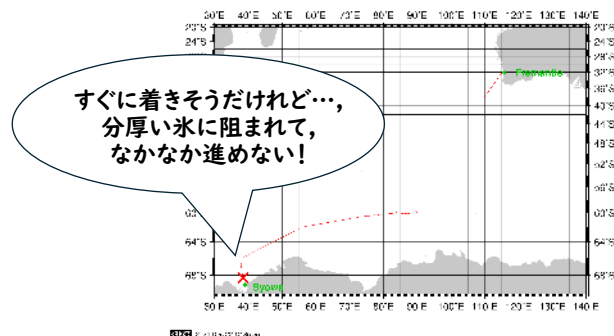
観測隊ヘリ搭乗訓練

昭和基地から遠方の観測地点へ向かう際は、ヘリを用品います。ヘルメットや防寒着など、本番の装備で訓練に挑みました。人生初のヘリ搭乗、実際に飛ぶのが怖いような楽しみなような…。



しらせは今どこ?

12月22日(日) 16:00 時点(日本時間 22:00)



今日の気温は 0℃ / -4℃ です。

☆次回の南極通信は1月に発行します。そのころには昭和基地に着いているでしょう。今年は南極で年越しです。ではみなさん、よいお年を!

誰も知らない海の深さ 空白を数字で埋める

南極仕事人 file 3

ともひさ たけし
友久 武司さん（海上保安庁）



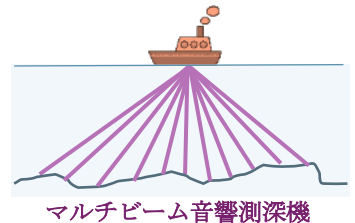
海上保安庁 海洋情報部所属。大学では魚の勉強をしていたが、船での調査に憧れ、大学卒業後、海上保安学校に入学し、1年間身体を鍛えつつ海図や海洋調査について勉強する。卒業後は、主に日本周辺の港湾や外洋にて、測量船で調査を行う。観測隊では、しらせでの海底地形調査と昭和基地での潮汐観測を担当する。

Q: 普段は日本でどのような仕事をされているのですか？

海図は、船舶が航行するうえで必要不可欠な情報が載っており、特に重要な情報が「水深」です。水深が分かっていない海域を船が航行することは、目隠しをして進むようなものであり、浅瀬に座礁してしまうかもしれません。私の仕事は、船舶事故の防止のため、測量船に搭載の測深機を使用し水深等の調査を行い、海図に正確な情報を載せていくことです。

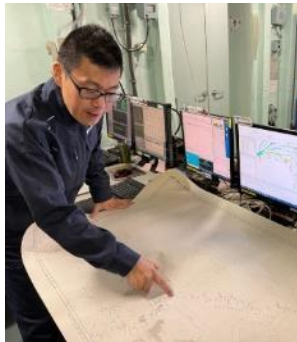
Q: 南極での仕事内容を教えてください。

しらせ航行中は海底地形を測っています。海底地形は、船底についた「マルチビーム音響測深機」で測定します。これは、音波を出してその跳ね返りで深さを計測するもので、しらせでは水深数千メートルまで測定することが可能です。しらせの往路・復路で毎年データを集積しています。ビームを出しているところに魚や泡が当たると、データにノイズが入ってしまうので、それを随時判別して除去しています。



マルチビーム音響測深機

世界約30ヶ国で南極周辺の海図作製を分担していて、日本は「リュツォ・ホルム湾」周辺の担当です。南極の海図には、まだ空白部分が多いので、継続して毎年地形調査を行い海図へ載せる情報を増やしています。



リュツォ・ホルム湾の海図→



また国際的に、2030年までに全世界の海底地形データを収集する計画が進行しています。衛星で測った重力値から水深を粗い密度で推定をすることはできるのですが、正確ではないため、船で精細なデータを取得することが重要です。

昭和基地では、潮汐を測る験潮所の保守を行います。南極での験潮所は、11か所しかなく、昭和基地の験潮所は、重要な観測点となっています。潮汐値は、水深測定の基準の高さを計算するために使用されるほか、海水面変動や地殻変動の把握においても使用されます。

Q: 南極観測への抱負を教えてください！

過去に南極観測に携わった先輩に氷山の映像をみせてもらったことがきっかけで南極に興味をもちました。入庁後、20年希望を出し続け、ついに念願の南極へ行くことになりました。氷に覆われた海域で地形データをとるという経験は日本ではできないので楽しみです。

海上保安庁に入るには？

広島県呉市にある海上保安大学校、もしくは京都府舞鶴市にある海上保安学校に入学し、海上保安庁で働くための知識や技能を習得します。在学期間中も給料は出ます。卒業後は、巡視船や測量船で働いたり、陸上勤務を行ったりします。海上保安庁の業務内容は、海上犯罪の取り締まり、海難救助、海上交通安全、海洋調査や海洋情報の収集です。なお、南極観測隊に参加する隊員は、海洋調査を行っている「海上保安庁海洋情報部」に所属する職員になります。